

週間国際経済 2024 (6) No.380 02/26~03/11

- 02/26・トランプ氏5連勝 米共和予備選 サウスカロライナ州 指名獲得近づく
・米株高騰は「カジノ的」 バフェット氏、株主への手紙 <1>
- 02/27・ゼレンスキー氏、戦死3.1万人公表 侵攻3年目「戦局の転機」 <2>
・スウェーデン NATO加盟確定 ハンガリーが承認 バルト海「NATOの海」に <3>
・中国不法移民、米に漂着 「2年の信仰」で査証なき亡命 1月は前年比3.4倍
・黒海新ルートで輸出好調 ウクライナ産の穀物・食用油 侵攻前の水準に回復
・消費者物価2.0%上昇 1月、伸び3ヶ月連続縮小
- 02/28・ウクライナ支援会議 有志国、弾薬共同供与へ 仏大統領「派兵、除外しない」
・出生数最小75.8万人 昨年5.1%減 適齢期人口「2030年の壁」迫る
- 02/29・韓国、出生率最低0.72 昨年 将来不安・育児負担重く <4>
ソウル一極集中や過度な競争是正 「生きにくさ」打破目指す
・EV変調 世界に広がる アップル断念、AI集中 メルセデスは目標修正
- 03/01・分断のG20、ロシア成長許す 昨年GDP3.6%増 BRICS貿易増加 <5>
・「4月にも活動停止」ガザ支援 UNRWA トップ ガザ死者3万人超
・インド、8.4%成長 10-12月 内需、サービスが下支え 製造業新興の遅れ課題
・プーチン氏「侵攻は優勢」年次教書演説 戦略核「完全に準備」
- 03/02・G20空転2年 深まる亀裂 財務相・中銀総裁会議が閉幕 共同声明、採択できず
・米製造業、16ヶ月連続「不況」 2月景況感 ITバブル崩壊以来
- 03/03・ロシアLNG存在感保つ 1月EU向け、侵攻前比3割増 既存は制裁除外 <6>
- 03/04・原油6月まで自主減産 サウジ報道 OPECプラスの一部
・韓国、医師ら4万人集会 医学部定員増の撤回訴え
- 03/05・日経平均、初の4万円台 今年2割高、海外勢けん引 円安・値上げ追い風 <7>
日米株ハイテクに集中 業績堅調、過熱感薄く 技術に期待、初心者が参入 IT相場と類似も
- 03/06・中国、難路の成長維持 全人代開幕 今年「5%前後へ」財政出動
社会不安封じ込め 政府活動報告「安全」29回登場 経済への不満には危機感
不況でも軍拡止めず 国防費7.2%増 適正配分に疑いも 李首相演説控えめ 最短の50分
・iPhone中国で24%減 年初からの6週、販売苦戦 ファーウェイと競争激化
- 03/07・米利下げ「今年のある時点」 FRB議長が議会証言
・ヘイリー氏、共和予備選撤退 トランプ氏支持明言せず
・実質賃金0.6%減少 1月、マイナス幅は縮小
・特定技能、窮余の拡大 人手不足で上限枠2.4倍82万人に 待遇改善急務
・NY金最高値を更新 3ヶ月ぶり 米利下げ観測が支え
- 03/08・マイナス金利3月解除にらみ円高株安 日銀発信に市場反応 1ドル147円台
・欧州中銀、金利据え置き 4会合連続 物価見通し下方修正

- ・ EU、巨大 IT に新規制 自社優遇・囲い込み禁止 GAF A 膨張に歯止め <8>
当局裁量大きく 「骨抜き」を懸念
- ・ 経常黒字 1 月 4382 億円 資源高一服で輸入減
- ・ 消費支出 実質 6.3%減 1 月、車の生産停止響く
- 03/09 ・ 米雇用、2 月 27.5 万人増 時給の伸びは予想下回る 円上昇、一時 146 円台
移民が支えた米雇用統計 2 月 127 万人増、労働人口押し上げ
- ・ バイデン氏一般教書演説 トランプ氏は「危険」 激戦州意識
中間層獲得へ格差是正 大企業・富裕層に増税 中絶の権利、法整備提起
- ・ ユーロ圏、マイナス成長 10-12 月改定値 GDP 年率 0.2%減
- ・ ウクライナ・トルコ両首脳 和平案・貿易協力を協議
- ・ 中国消費者物価 0.7%上昇 2 月、半年ぶりプラス 春節で旅行堅調 <9>
- 03/10 ・ FRB 利下げ「間違いない」 米大統領、時期には触れず
- ・ 防衛装備品インドへ輸出 軍艦用アンテナ、政府調達
- 03/11 ・ ガザ支援機関へ資金再開 UNRWA にスウェーデンなど 人道状況悪化踏まえ
上位抛出国・地域の 3 分の 1 停止
- ・ GDP 改定値、一転プラスに 10-12 月、年率 0.4%増 設備投資上振れ
- ・ 日経平均一時 900 円安 米半導体株安が重荷 円上昇、一時 146 円台
- ・ 対メキシコ投資、増加続く 昨年 米中対立で生産の受け皿

<1>

日経平均・ダウともに「4万」の節目が迫る



<2>

ゼレンスキー氏の会見の発言骨子

この戦争で3万1000人のウクライナ軍兵員が死亡した

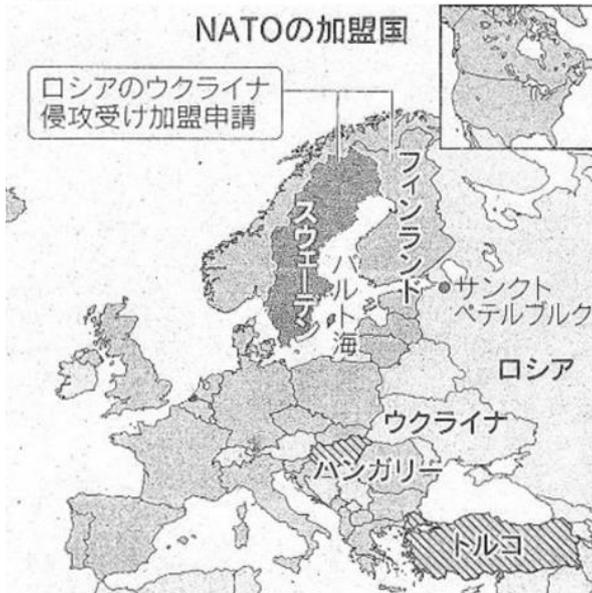
ロシアは5月末から初夏の反攻(開始)を準備するだろう

反攻の計画はあるが、詳細は言えない

3年目は転換点だ。戦争がどのように終わるかは今年にかかっている

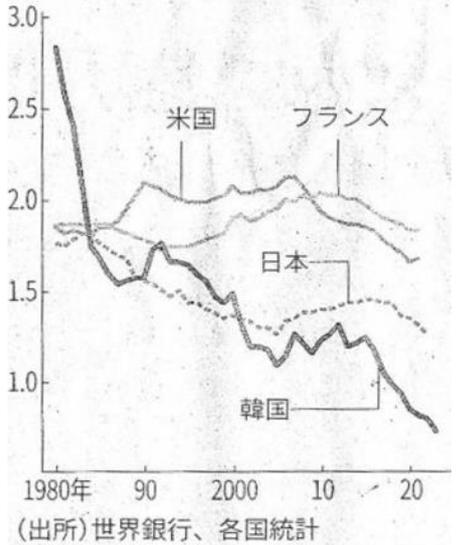
1カ月以内に支援が必要であることは米議会も分かっている

<3>



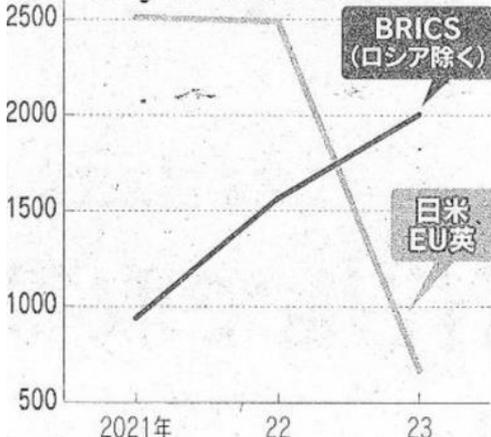
<4>

韓国と日米仏の出生率



<5>

主要国の対口輸入が減少もBRICSが急増している

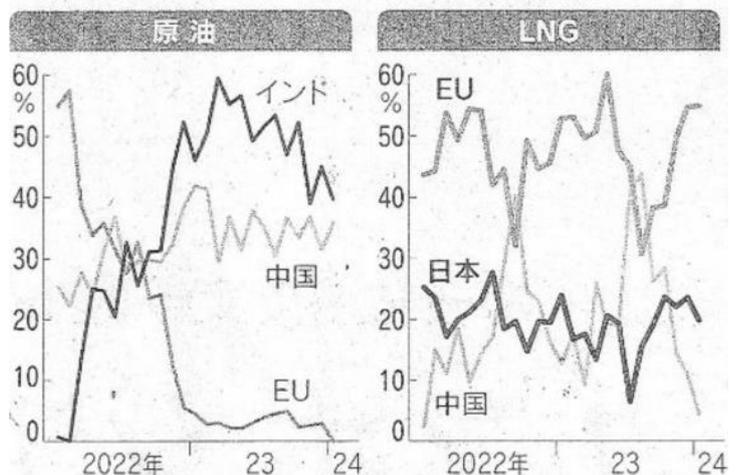


(出所) 各国当局データで作成。現地通貨ベース発表の場合は為替相場の月末平均で換算

<6>

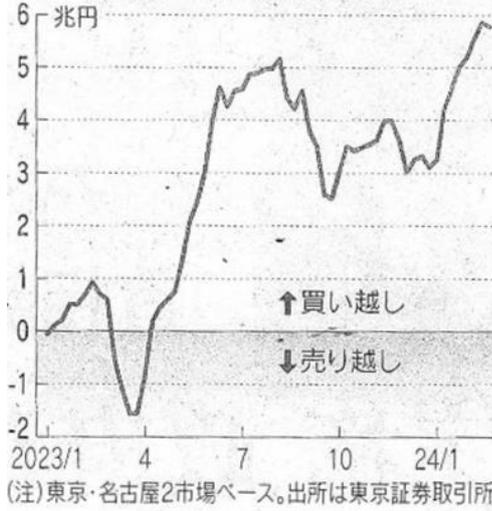
日欧はロシア産LNG輸入止められず

(ロシア産エネルギーの地域別タンカー輸出先シェア)



<7>

海外勢の買いが積み上がっている (現物株の累積売買動向)



<8>

EU新規制に伴う利用者の主な変更点

ブラウザーや検索エンジン	初期設定画面で他社製も選択しやすく
アプリ	アップストア以外の外部サイトから購入可能に
SNS	フェイスブックとメッセージャーのアカウントを別々に作成
サイト表示	上位に出てくるサービスに大手の偏りがなくなる
データ	グーグルのサービス間で共有しない設定可能に 外部サービスへの移管・連携がしやすく

<9>

